

政策4-1 快適で活力ある暮らしの基礎をつくる

**目的** 県民の日常生活や経済活動に不可欠な社会資本を、効率的・効果的に整備・充実することで、快適で活力のある暮らしを確保する。

**現状と課題** 上下水道、公共交通機関、道路等のすべての人の暮らしを支える社会資本については、既存のストックを有効活用しながら、県民の多様化するニーズに応えた整備を進めることが必要になっています。

このため、全ての人々が快適に生活できるように、県民の価値観やニーズを踏まえ、日常生活における利便性の向上や、活力ある社会経済活動を確保できるように、これまでも増して社会資本を効率的・効果的に整備・充実する必要があります。

目的実現に向けた取組の方向

- ・適切な土地利用の推進
- ・適切な生活排水処理の推進
- ・道路網の整備
- ・安全で安定した水の供給
- ・公共交通ネットワークの整備

など

政策4-2 魅力とうるおいのある生活空間をつくる

**目的** 県民誰もがうるおいのある生活を実感でき、地域住民の交流が促進される魅力ある生活空間を創出する。

**現状と課題** 少子高齢化の進行や環境問題、ライフスタイルの多様化等により、県民のニーズが変化し、「にぎわい」「活力」「ゆとり」「うるおい」をはじめ多様な価値感を満たす生活空間の創造が今まで以上に求められています。

このため、誰もが安全・快適に生活できるまちづくりやむらづくりを進めるとともに、地域の特性を活かした美しい街並みや里山等の原風景を保全し、緑あふれる空間や憩いの場づくりを進めることで、魅力とうるおいのある生活空間づくりを推進していく必要があります。

目的実現に向けた取組の方向

- ・活気あふれるまちづくり
- ・緑あふれる美しい景観づくり
- ・いきいきとした農山村づくり
- ・親しみある公園や水辺の整備

など

## 政策 4 3 多様な交流と連携を促進する

**目的** 交流と連携が地球規模で拡大していく中、地域においてもその流れに的確に対応し、さらに促進していくことで、個性と活力を高め、出会いとふれあい、そしてにぎわいにあふれる社会を創造する。

**現状と課題** グローバル化の進展や情報通信技術・交通手段の急速な発達により、様々な交流と連携の輪が、地域を越え、国境を越えて広がっています。

今後ますます活発化する人々の交流を活かして誘客を促進するなど観光の振興を図るとともに、多文化共生社会の実現に向けた取組などを進めることにより、国際化時代にふさわしい魅力ある地域づくりを推進していくことが必要です。

また、交流と連携の基盤を確立していくため、ユビキタスネットワーク社会の構築を進めるとともに、すべての人が積極的に社会に参画し、知恵と力を出し合って地域の自立と持続的な発展を目指す連携・協働の地域社会を構築していくことが求められています。

### 目的実現に向けた取組の方向

- ・ 魅力ある“観光とちぎ”づくり
- ・ 国際化の推進
- ・ 県民の社会参加の促進
- ・ 情報ネットワーク社会の推進

など